

科学と倫理の交差点

～生命・医療倫理4原則と臨床試験～

医療と医薬品等の研究開発の一旦を担う私達が、臨床研究において被験者データが使用できなくなる行為を行ってしまうと、被験者からの信頼を損なうだけでなく、データの信頼性をも損なう恐れがあり、社会的にも大きな損害を与えてしまうことになります。

しかしながら、科学と倫理の交差点でConflict(対立)が起こり、そのはざままで臨床研究に携わっている皆さんは日々悩みながら仕事をされているのではないのでしょうか。

今回のワークショップでは倫理的視点の大切さに気付いていただき、倫理的課題に直面した時の考え方や対応について身に付けていただきます。

本日の学びが明日からの臨床研究の信頼性の向上につなげていただくための第一歩となることを期待しています。皆様のご参加をお待ちしています。

◆日時:2024年6月16日(日) 13:00～17:30

◆開催方法:Web開催 (Zoomを利用します)

◆参加対象:CRC、CRA、品質管理、マネージャー等、本テーマに関心のある方

◆定員:50名(定員になり次第締め切ります)

◆申し込み締切:6月3日(月)

◆参加費:2,200円(消費税込み額)

下記のフォームよりお申し込みの上、6月5日(水)までにお振り込みください。

振り込み先は申し込み完了時にお送りするメールをご確認ください。

なお、一度お振り込みいただいた費用は返金できませんのでご了承ください。

◆本セミナーは講演聴講とグループディスカッションを主体とした内容となります。

申し込みは[こちら](#)からお願いします。

申し込みフォームQRコード→



Web接続方法等詳細はお申し込みいただいた方にメールでご連絡いたします。

お問い合わせ
一般財団法人臨床試験支援財団
研修委員会
Mail : ctpf.tr@ctpf.or.jp

*本ワークショップは、日本臨床薬理学会認定CRC制度が認める研修会(申請作業中)です、
また、JASMO公認CRC・SMA更新ポイント対象研修会となる予定(申請作業中)です。

一般財団法人 臨床試験支援財団主催
参加体験型ワークショップ
科学と倫理の交差点 ～生命・医療倫理4原則と臨床試験～

◆日時:2024年6月16日(日) 13:00～17:30

◆開催方法:Zoomを利用したWeb開催

プログラム

1	Zoom開室 受付開始
2	開会の挨拶 作広卓哉 (臨床試験支援財団 研修委員会委員長)
3	アイスブレイキング 「倫理」からイメージすること
4	レクチャー1 医療倫理を理解する 有田悦子 (北里大学薬学部 医療心理学部門 教授)
5	グループワーク1 それぞれの立場から倫理を考える
6	VTR解説・視聴「未来の患者さんへの治療」
7	レクチャー2 医療と研究の違い 有田悦子 (北里大学薬学部 医療心理学部門 教授)
8	グループワーク2 4原則を用いて事例を検討する
9	総合討論、質疑応答、総括 中野重行 (臨床試験支援財団 理事長)
10	閉会の挨拶 作広卓哉 (臨床試験支援財団 研修委員会委員長)

※適宜休憩時間(10分)を設けます。

注意事項

本ワークショップはZoomを使用したWeb研修会となります。

- ・パソコンでの参加をお願いします。
- ・アプリの環境を統一するため、Zoomの最新版のインストールをお願いします。
- ・Zoom最新版はこちらからダウンロードしてください。https://zoom.us/download#client_4meeting
- ・Zoomの接続情報は開催日程が近くなりましたらメールでお知らせいたします。
- ・主催者の許可がない限り、映像や表示資料の撮影、録音録画、再配布は固くお断りいたします。